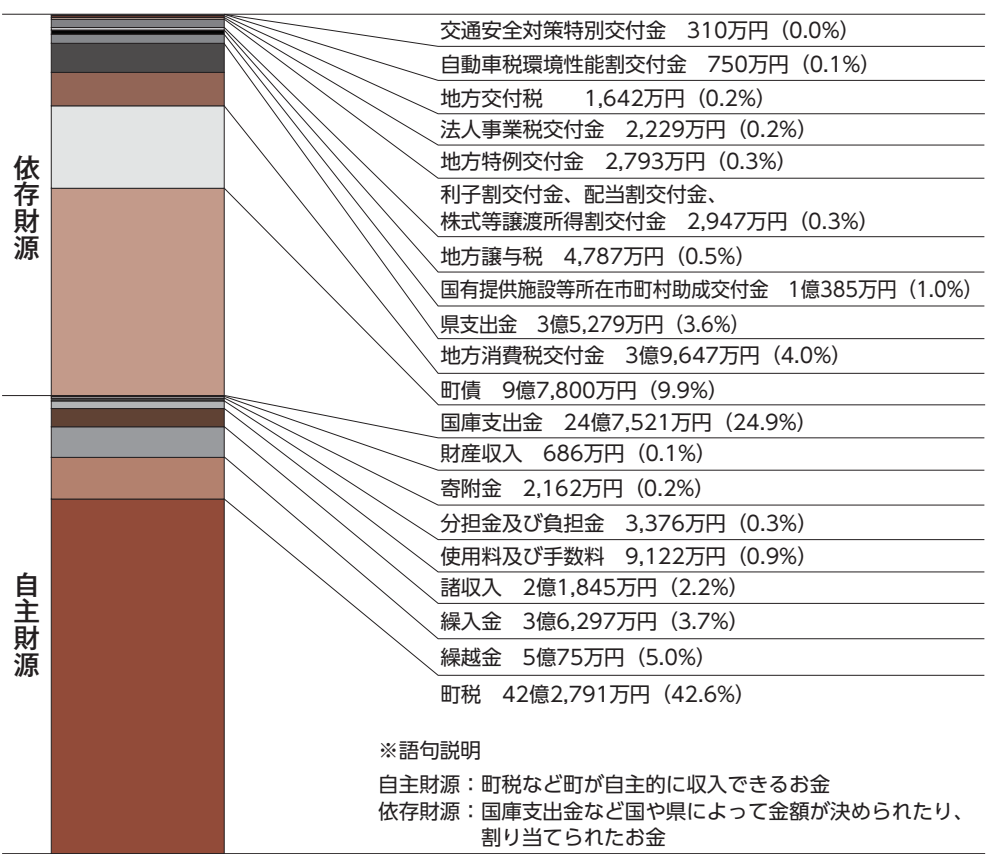


特集

令和2年度

決算報告  
一人ひとりが輝く  
暮らし豊かなアーバンビレッジの実現を

歳入 99億2,444万円



**歳入**  
 歳入総額は、国庫支出金や県支出金の増加により、前年度比26億5805万円の増収となりました。これは、新型コロナウイルス感染症の拡大防止施策に伴う交付金等が増加したことが主な理由です。

令和2年度決算についてお知らせします。  
 一般会計の歳入は99億2444万円、予算現額に対して98.4%の収入率でした。歳出は効率的な執行の結果、95億780万円となり、予算現額に対して95.0%の執行率でした。  
 今月号では昨年度の歳入と歳出の執行状況と、財政健全化法に基づく健全化判断比率と資金不足比率の算定結果についてご報告します。

**歳出**  
 歳出総額は、前年度比28億3287万円の増加となりました。これは、特別定額給付金の給付をはじめとする新型コロナウイルス感染症の緊急経済対策によるものが主な理由です。  
 目的別歳出では、総務費で15億9894万円の増加（対前年度比プラス135.5%）、教育費で8億5175万円の増加（対前年度比プラス62.5%）となる一方で、衛生費は9168万円の減少（対前年度比マイナス12.6%）となりました。

平成20年度から導入した都市計画税は、都市計画事業を対象とした目的税であるため、下水道の整備費に充当しました。